

歴代の城主

中世大多喜城

武田氏(信清・直信・朝信)	16世紀代正木氏以前に在城か
正木時茂	天文14 1545 正木時綱嫡子 里見氏を代表して上杉謙信等と交渉する
正木信茂	永禄4 1561 大膳亮と称す
正木憲時	永禄7 1564
正木時茂(時亮)	永禄9 1566 大膳亮と称す
	天正9 1581
	天正18 1590 里見義頼の次男で小田喜正木氏を継承

近世大多喜城

本多忠勝【十万石】	天正18 1590 徳川四天王の一人とされた家康の重臣 天正18年秋に入城
本多忠朝【五万石】	慶長6 1601 その後、伊勢国(三重県)桑名城に移る
本多政朝【五万石】	元禄15 1678 本多忠勝の次男 大坂夏の陣で戦死
阿部正次【三万石】	元和3 1617 本多政朝の甥 播磨国(兵庫県)龍野城に移り、後に姫路城主となる
青山忠俊【二万石】	元和5 1619 相模国(神奈川県)小田原城に移る後に大坂城代となる
阿部正能【一万石】	元和9 1623 下総国網戸に移る
阿部正春【一万石】	寛永15 1638 武蔵国(埼玉県)忍城に移る
稲垣重富【二万五千石】	寛文11 1671 三河国(愛知県)刈谷城に移る
松平正久【二万石】	元禄15 1702 領地が狭いため、わずか21日で下野国(栃木県)烏山城に移る
松平正貞【二万石】	元禄16 1703 相模国甘縄城より大多喜城に移り、子孫世襲して明治維新に至る
松平正温【二万石】	享保5 1720 松平正久の嫡男
松平正升【二万石】	享保5 1720 松平正久の嫡男
松平正路【二万石】	寛延2 1749 松平正貞の養子 松平信祝の第三子
松平正敬【二万石】	明和4 1767 松平正温の嫡男 城主在任約36年
松平正義【二万石】	明和4 1767 松平正温の嫡男
松平正和【二万石】	享和3 1803 松平正升の嫡男
松平正質【二万石】	享和3 1803 松平正升の嫡男
	文化5 1808 松平正路の嫡男
	文化5 1808 松平正路の嫡男
	文政9 1826 松平正路の第四子
	文政9 1826 松平正敬の養子となる
	天保8 1837 城内に藩校明善堂を設立する
	天保8 1837 松平正敬の次男 松平正義の養子となる
	文久2 1862 夷隅の海岸に砲台を築き、黒船の来航に備える
	文久2 1862 間部詮勝(幕府老中)の第五子
	明治4 1871 松平正和の養子となり幕府の老中格に進み、鳥羽伏見の戦いに出陣 明治2年版籍を奉還する 本姓に復して大河内と改姓 大多喜藩知事となる 明治4年 280余年にわたる大多喜城の歴史に終止符を打つ

交通アクセス



電車・バスをご利用の場合
 大多喜駅(いすみ鉄道)下車徒歩約15分
 茂原駅南口(JR外房線)から
 小湊バス大多喜行きて「久保」下車・徒歩約20分

自動車をご利用の場合
 〈千葉方面〉 国央道「茂原長南IC」から16km・約25分
 館山道「市原IC」から33km・約50分
 〈木更津方面〉 国央道「市原鶴舞IC」から13km・約20分
 館山道「木更津北IC」から38km・約55分

ご利用案内

開館時間 午前9時から午後4時30分まで(入館は午後4時まで)

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館)
 年末年始、その他臨時休館

入場料	一般	高校・大学生
個人	200円	100円
団体割引	160円	80円
中学生以下・65歳以上	無料	

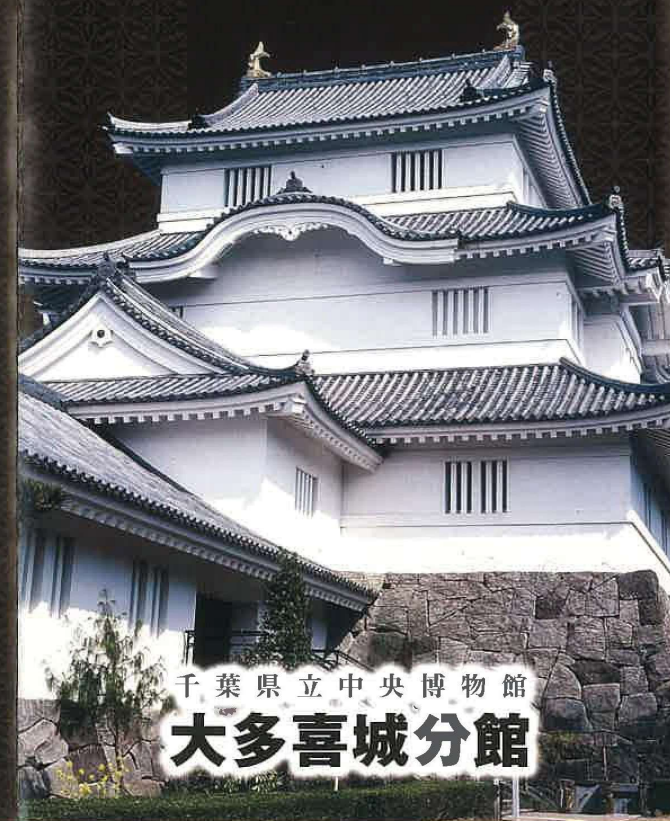
企画展開催中は別料金となります
 学生の方は学生証、65歳以上の方は年齢が証明できるものをお持ちください
 団体割引は20名以上(無料入場者含む)の場合に適用されます
 障害者手帳等をお持ちの方は本人と介助者は無料です

〒298-0216 千葉県夷隅郡大多喜町大多喜481
 TEL.0470-82-3007(代表) FAX.0470-82-4959
<http://www.chiba-muse.or.jp/SONAN/>

ちば

大多喜城

Otaki-jo Castle Museum



千葉県立中央博物館
大多喜城分館